

大空小学校跡地利用の検討状況について

令和3年2月8日
建設文教委員会提出資料

1. 概要

- 大空小学校は、令和4年4月に大空中学校と統合し、大空学園義務教育学校として現大空中学校敷地に移転する。
- 大空小学校は、長年にわたり教育施設としてだけでなく、コミュニティ活動やスポーツ活動など様々な場面で地域住民に利用されてきたことから、跡地利用においても地域の活性化に資する活用を検討している。

2. 施設・敷地の現況

所在地	大空町3丁目16番1
用途地域	第一種中高層住居専用地域
敷地面積	27,774 m ²
校舎	鉄筋コンクリート造3階建 建築年 S45～54年(4度増築) 延床面積 6,576 m ²
体育館	鉄骨造2階建 建築年 S48年 延床面積 1,038 m ²



3. 跡地・跡施設の方向性

➤ 学校施設の解体

- ・ 大空小学校の校舎及び体育館は老朽化が進んでおり、使用を継続するためには長寿命化改修が必要であるとともに、他の用途で使用するためには建築基準法や消防法に対応する改修も必要になる。
- ・ 行政的な活用など様々な観点で活用方法の検討を行ったが、改修や維持管理における課題が大きいことから、両施設とも解体する方向で検討する。

➤ 跡地の活用

- ・ 地域住民の利便性の向上を図るほか、子育て世代等の居住を新たに呼び込み、地域の活性化と魅力づくりに繋げていくため、利便施設用地及び宅地として活用する方向で検討する。



4. 取組経過と今後の進め方

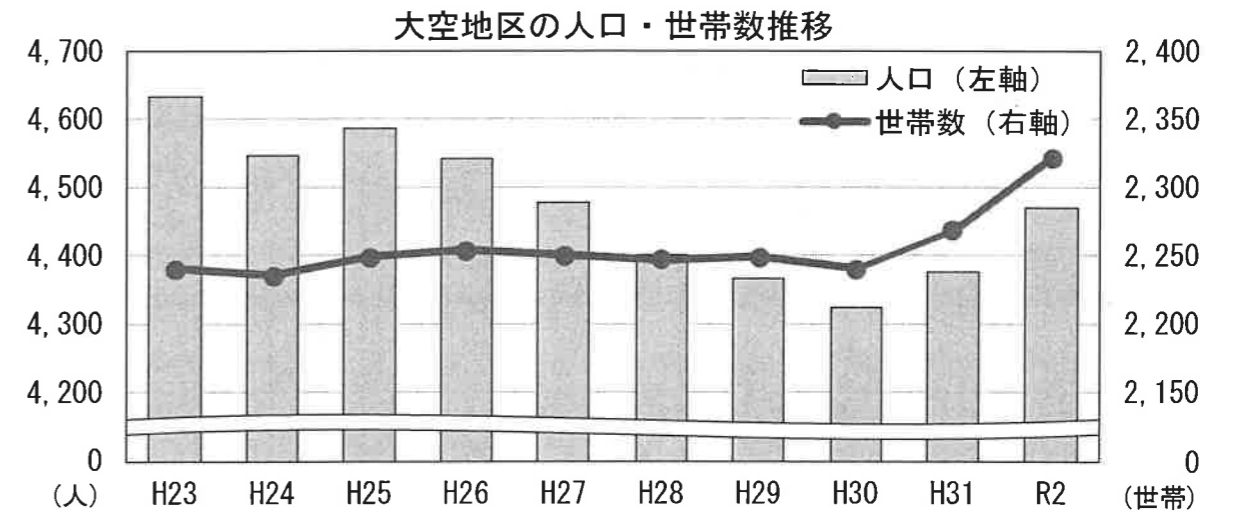
- これまでの取組経過は次のとおり。

令和2年	8月	第1回大空小学校跡地跡施設利活用検討委員会幹事会開催
	10月	第1回大空小学校跡地跡施設利活用検討委員会及び第2回幹事会開催
	11月	第2回大空小学校跡地跡施設利活用検討委員会及び第3回幹事会開催 大空町連合自治会役員との意見交換実施
令和3年	1月	第3回大空小学校跡地跡施設利活用検討委員会及び第4回幹事会開催
	2月	大空町連合自治会総会での意見交換実施 建設文教委員会にて検討状況報告

- 今後、幅広く地域住民との意見交換を進め、跡地利用の方針等について検討を進める。

【参考】 大空地区の人口・世帯数

- 国勢調査に基づく大空地区の人口・世帯数は、昭和55年の2,613世帯、9,111人をピークに減少傾向にあるが、住民基本台帳に基づく近年の推移を見ると、公共施設跡地の再開発等の影響により緩やかながら増加に転じている。



	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2
年少人口	523	513	529	520	515	497	496	496	502	535
生産年齢人口	2,515	2,367	2,321	2,230	2,113	2,021	1,985	1,949	1,987	2,038
老年人口	1,596	1,666	1,736	1,792	1,850	1,882	1,886	1,880	1,888	1,896
人口計	4,634	4,546	4,586	4,542	4,478	4,400	4,367	4,325	4,377	4,469
世帯数	2,240	2,235	2,249	2,254	2,250	2,247	2,249	2,240	2,268	2,322

※住民基本台帳に基づく各年4月末日の数値